

級 曹 碩

昭和四年八月 14 日 起案 捺印

月 日 發 捺印

發付後起 案者捺印

主務局、部 取扱者捺印

起案紙(甲)

(三務)軍需局長

第一課長

大臣閣

次官

副官

書記官

艦政本部長

軍務局長

第一課長

次 第三班 報訓令案

昭和四年八月十日

大臣

舞要司令官宛

トチエーブルユニット 貸典 件訓令

八月五日午後一時五分發電

四六十二

| | | | | | |
|----|-------|----|----|---|----|
| 編級 | 12201 | 係期 | 20 | 指 | 20 |
| 關番 | | 機 | | | |
| 係 | | | | | |

軍令部長

第三班

報訓令案

號番

官房第二五六番電報

每

重

注

目

舞舞崔要港部軍需部在率、左記兵器ヲ聯
合艦隊司令部本年十月三日追補供給方取計フヘシ

ノ記

「K1チユーブユニット」

二〇個

終

本件通達先 聯合艦隊司令長官 宛
吳鎮守府司令長官 宛

大塚 大塚 大塚
大塚 大塚 大塚
大塚 大塚 大塚

大塚

横造半葉十三行紙

宛 齋 齋 齋 齋

新 駐 米 海 軍 需 印 在 庫 一 千 七 百 二 十 三 十 七
二 〇
三 十 〇

海 軍

艦政本部

聯合艦隊機密第一一四號

海

軍

第五部 第二部 別來

昭和四年七月三十日 油谷 灣陸奥

聯合艦隊參謀長

海軍省軍務局長 殿

總務部

海軍艦政本部總務部長

第一課 假製聽音機用部分品供給ニ關スル件依命申進

當隊戰技諸作業並諸訓練ニ進展ニ伴ヒ潜水艇下水上艦艇間

ニ於ケル錯綜機會ハ相當大ニシテ之ガ為不慮ノ危険ヲ生ズル

場合尠カラズト認メラルルヲ以テ水上艦艇用トシテ完全ナ

ル聽音機ノ裝備ヲ得ル迄取敢ヘズ海軍潜水學校考案

(K)「ケエ」フユニットヲ利用シタル假製聽音機ヲ裝備シ

潜水艦水中信號ノ發信ト相俟テ極力危険ヲ未然ニ防

止致度候案之ニ要スル首題部分品ヲ至急供給ノコト

986T

軍需



ニ御取計相成度

進テ成シ得レバ軍艦以上ニ對シ裝備致度止ムヲ得

カレバ各旗艦ニ對シ至急裝備致度

(備考) 潜水艇學校ヨリ戰技期間陸奥ニ假設致候

モノハ成績良好ニ有之候平時保安上ノ見地

ヨリセム効果大ナリト信存候

終

本件高送付先

艦政本部第二部長

第五部長